

GREEN RANGER NEWS

2022年12月号 Vol.344



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■11月の活動報告

11月13日(日)[作業小屋、物置小屋の大掃除、理事会、自然観察]

途中「蔵王高原大根狩り」で混む、作業小屋前のイロハモミジが燃えて迎えてくれた。

午後から雨かもと大掃除とカメラ設置作業を先行することに。設置班は彩遊の森水場からリス御膳のカメラへ。御膳のクリやドングリが無い、が、期待したリスではなくカケスとテナドとか。そしてアナグマ・リスの森へ移動する。どちらもふかふかの林床を歩く、枯葉のこなれる音がいい。この広葉樹の落ち葉が土の表面を覆っていることで水分保持率を高くしているらしい。それに水を差すかの様に、小屋に戻って手を洗おうとしたら朝に出ていた水が出ない。井戸を確認、水が溜まっていない。渴水ではなく、井戸の清掃で回復してくれることを願う。



小屋前のイロハモミジ

午後、理事会を開き 2023 年度「総会」への準備を話し合った。 参加者:7名

11月27日(日)[荒浜海岸植林地の樹木計測、定点撮影]

仙台市荒浜海岸公園センターハウスに着く。いい天気だが、今日は海岸清掃もなくサーファーも釣り人も少ないのか、駐車場が淋しい。カモが水の上を気持ちよさそうに泳いでる様子を見ながら貞山堀の橋を渡り、クロマツの植林地を通り抜けて現地へ。

早速、指定している計測木の計測を始める。終わってみて、何の樹種が良くて何が悪いとは簡単に言いがたい。2018年12月9日に植林をしてから、ヤマハンノキは例外的に成長しているが、それ以外はそれぞれの樹種で素直に伸びているのもあれば、マイナス成長しているもの、成長が止まっているかと思えばしっかり冬芽を出して来春を待っていたり、一本ずつ聴診器をあてて樹木語を聞いてみたい心境になる。



計測木、計測中

当初、無機質な土壤に苗畑で種や苗から育てた広葉樹350本以上を植林した。その無機質な土壤も草が繁茂し、植林した広葉樹の落葉が敷き詰められようとしている。それに動物たちに手伝ってもらい、地中でミミズがうごめくような森になって行くことを期待しています。とは言え、クズ退治はさせていただきます。 参加者:4名

■今後の活動案内

[例会]

日 時 12月4日(日)10時

場 所 作業小屋

内 容 冬季動物生態観察用カメラ設置、自然観察